

里山広葉樹活用プロジェクト 製品発表会&フォーラム

都市と山村の生活を潤す森づくりの薦め

～東京・表参道から宮崎・諸塚村を見る～

衣食住のあらゆる局面で、「おしゃれな」現代の都市生活を支えるものは世界中から環境破壊して集めた物資ばかり。街や家庭で家具や雑貨に使われている木材の多くはグローバルなサプライチェーンを通してどこかの森を破壊しているかもしれません。

そのアンチテーゼとしてニッポン人が自らの故郷にあるコナラやクヌギなどの里山の広葉樹を活用していく。これこそ私たちが太古の昔から厳しい自然の中で長い歴史を生き続けながら自らのDNAに刻んできた智恵であります。

地域の素材と地場産業の技術を融合させ、メイドインジャパンが支える都市生活を再興し、それにより、日本の国土の過半を占めるふるさとの再興を図りたいと願っています。

シンポジウムでは、諸塚村里山広葉樹活用プロジェクトの経緯と試作品の発表、コナラ・クヌギ材の特徴と課題、そして諸塚村の魅力をお伝えします。何百年もの昔から山や森と共に生きてきた諸塚の人たちの心豊かな暮らしを、プロダクトを通して感じてみませんか？

基調講演 松下 修 氏 松下生活研究所（熊本市）

パネリスト 若本裕貴氏（財）ウッドピア諸塚（諸塚村） 中村展章氏（株）中村製材所（佐賀市）
佐藤岳利氏（株）ワイスワイス（東京都） 桑田一彦氏（株）ロジエ（東京都）

コーディネーター 中澤健一 フェアウッド・パートナーズ

日 時 平成23年 2月19日（土） 13:00～

場所 宮崎県諸塚村中央公民館

参加費 無料（交流会、神楽鑑賞は有料）

定員 100名

主催：諸塚村役場、（株）中村製材所、（株）ワイスワイス、（株）ロジエ、
松下生活研究所、フェアウッド・パートナーズ

申込締切：2月11日（金）

お申込み：諸塚村企画課 FAX 0982-65-0032まで
専用の申込用紙にてお申し込みください

問合せ・連絡先：諸塚村企画課 TEL 0982-65-1116

プログラム

諸塚村中央公民館集合 受付12:30～

13:00 開会 諸塚村役場企画課長 矢房孝広 氏

13:10 プロジェクトの趣旨説明 中澤健一 氏

13:30 基調講演

「都市と山村の人の絆による新しい社会」 松下修 氏

14:30 パネル・ディスカッション

若本裕貴氏 (財)ウッドピア諸塚(諸塚村)

中村展章氏 (株)中村製材所(佐賀市)

佐藤岳利氏 (株)ワイスワイス(東京都)

桑田一彦氏 (株)ロジエ(東京都)

16:00 まとめ 矢房氏

16:30 意見交換会(交流会)

18:00 終了 【宿泊者はチェックイン】

< アトラクション > 【希望者のみ マイクロバスで移動】

19:00 宿泊所発

19:30 諸塚神楽「桂神楽」鑑賞

～23:00 宿泊所へ戻り



諸塚村里山広葉樹活用プロジェクト

「でっかくなったシイタケ原木の木を活かせないか?」という趣旨で始まった諸塚村の里山広葉樹活用プロジェクト。大きくなりすぎてシイタケ原木に使いえなくなったコナラ、クヌギ材を使ったモダンな家具やインテリア小物の企画・開発・販売を目指しています。

このプロジェクトには、全村 FSC 認証を取得した地元の諸塚村役場や森林組合有名家具産地の大川で環境リーダー的存在の中村製材所、グリーンファニチャーN0.1 ブランドを目指す東京・表参道のワイスワイス、全国の百貨店等に130 店舗を持つ創業 50 年のギフトショップ・ロジエ、九州域内で山と街をつなぐ産直住宅の定着に貢献してきた松下生活研究所が結集し、それぞれの強みを持ち寄って製品開発をしています。

※本事業は平成 22 年度林野庁「地域材製品利用モデル開発推進事業」の助成を受けて実施しています。